

## 知床半島ヒグマ管理計画の進め方について

知床半島ヒグマ管理計画（素案）「12.（2）計画の進め方」について、具体的な作業の進め方（案）は以下のとおり。

### 1. 知床ヒグマ対策連絡会議（①3月頃？）（②12月頃？）

毎年度冬期にヒグマ対策連絡会議を開催。

事前に実施対策一覧等（資料 5-2 を参照）を作成し、対策及びモニタリングについて、当該年度の進捗を情報共有・確認し、次年度の実施事項を検討する。

作業は連絡会議事務局（北海道、斜里町、羅臼町、環境省で持ち回り）を中心に行う。

### 2. 第2期知床半島ヒグマ保護管理方針検討会議委員に共有（①4～6月頃？）（②1月頃）

検討会議メーリングリストを用いて、検討会議事務局である環境省が連絡会議の結果（行動計画）を委員に共有、意見を伺う。

メーリングリスト上でなされた議論については、科学委員会委員と兼務している委員及び検討会議事務局である環境省が、科学委員会で議題にあげる。

### 3. 知床世界自然遺産地域科学委員会（①8月頃）（②2月頃）

検討会議事務局である環境省が、科学委員会で対策の進捗及び委員の議論の状況等を報告する。議論の結果については、各機関又は連絡会議で対応する。

### 4. 知床世界自然遺産地域連絡会議（①9月頃）（②3月頃）

検討会議事務局である環境省が、地域連絡会議で対策の進捗状況等を報告する。議論の結果については、各機関又は連絡会議で対応する。

